学校番号	２１５

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅲ	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校「数学Ⅲ」（数研出版）						
副教材等	改訂版　新課程　REPEAT 数学Ⅲ＋C（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1年生の「数学Ⅰ・A」から2年生の「数学Ⅱ+B」でも難易度がかなり上がったと思います。それ以上に3年生の「数学Ⅲ+C」はもっと難しくなります。休むと理解が追い付かなくなるので、まずは休まない。休んだ場合は、次の授業までに理解をつなげておくこと。一問を解く長さも長くなるので、計算等丁寧にやり正答率を上げましょう。

2　学習の到達目標

関数、数列の極限，関数の極限，微分法，積分法について

【知識及び技能】

基礎的な知識の習得と技能の習熟を目標とする。

【思考力、判断力、表現力等】

事象を数学的に考察する能力を養うことを目標とする。

【学びに向かう力、人間性等】

数学のよさを認識し、習得した知識、習熟した技能、事象を数学的に考察する能力等を活用する態度を育てることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	極限，微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数列や関数の値の変化に着目し，極限について考察したり，関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し，数学的に考察したりする力，いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し，事象を数学的に考察したり，問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	第一章　関数	1. 分数関数(1.5) 2. 無理関数(1.5) 3. 逆関数と合成関数(2)	a:関数の意味や関係を理解し、求めたりグラフをかくことができる。 b:共有点の座標を求めたり、方程式・不等式を求めることができる。 c:積極的にグラフを活用したり、考察することができる。	定期考査	定期考査	提出物 授業態度
	第二章　極限	1. 数列の極限(2.5) 2. 無限等比数列(1.5) 3. 無限級数(4) 4. 関数の極限(1)(2.5) 5. 関数の極限(2)(1.5) 6. 三角関数と極限(2) 7. 関数の連続性(2)	a:極限を調べ、求めることができる。 b:極限を考察することができる。 c:様々な極限に興味・関心を持ち、積極的に調べようとする。	定期考査	定期考査	提出物 授業態度
2	第三章　微分法	1. 微分係数と導関数(1.5) 2. 導関数の計算(4) 3. いろいろな関数の導関数(3) 4. 第 n 次導関数(1) 5. 曲線の方程式と導関数(1.5)	a:関数を微分し、導関数を求めることができる。 b: 導関数について、それを考える理由とともに理解し、導関数の計算ができる。 c:微分法に興味を持ち、その展開について理解を深めようとする。	定期考査	定期考査	提出物 授業態度
	第四章　微分法の応用	1. 接線の方程式(1.5) 2. 平均値の定理(1) 3. 関数の値の変化(3) 4. 関数のグラフ(3) 5. 方程式, 不等式への応用(1) 6. 速度と加速度(2) 7. 近似式(1)	a:接線の方程式を求めたり、関数の増減を調べることができる。 b: 増減や凹凸、漸近線などを調べて、関数のグラフをかくことができる。 c:様々な導関数を活用して求めようとする。	定期考査	定期考査	提出物 授業態度

3	第五章　積分法とその応用	1. 不定積分とその基本性質(2) 2. 置換積分法と部分積分法(3) 3. いろいろな関数の不定積分(1) 4. 定積分とその基本性質(1) 5. 置換積分法と部分積分法(4) 6. 定積分のいろいろな問題(3.5) 7. 面積(4) 8. 体積(4) 9. 道のり(1) 10. 曲線の長さ(1)	a:積分の計算をしたり、定積分を用いて面積を求めることができる。 b:面積だけでなく体積や道のり・曲線の長さを定積分を用いて求めることができる。 c:三角関数など様々な関数に興味を持ち、考察することができる。	定期考査	定期考査	提出物 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度